

生命理工学研究科博士後期課程 カリキュラム・マップ

養成する人材像

生命理工学研究科生命理工学専攻(博士後期課程)では、「科学的根拠(サイエンス)に基づいた、術(アート)を備えた慈愛(ハート)のある医療人の創生」を目的として、生命科学、薬学、健康医療科学分野における高度な知識と創造的な研究能力を資する教育・研究者、さらに医療の現場で中核となりうる慈愛と科学的な論理的思考力を兼ね備えた高度医療専門職リーダーを養成する。

ディプロマポリシー

DP1

生命理工学に関する豊かな学識と技術力、さらに科学的な論理的思考に基づいた自立して研究活動を行える能力を修得している。

DP2

教育・研究者、医療人リーダーとして、社会に貢献しうる高い問題解決能力と国際的に活躍できうるコミュニケーション能力を修得している。

DP3

生命科学、薬学もしくは健康医療、人間工学の専門領域における高度な理論と技術を創造的に展開できる能力を修得している。

学会発表・学位論文作成

生命理工学特別研究Ⅱ

生命理工学特別講読Ⅱ

生命理工学特別研究Ⅰ

生命理工学特別講読Ⅰ

論理的思考力

問題解決能力

技能

知識

情報収集能力

語学力

カリキュラム・ポリシー

CP1

専門分野における豊かな学識と問題解決能力、さらに研究者・技術者・医療人リーダーとして必要な科学的な論理的思考に基づいた自立して研究活動を行える能力を身につけるために、「生命理工学特別研究Ⅰ」、「生命理工学特別研究Ⅱ」を配置する。

CP3

研究者・技術者・医療人リーダーとして、高度な理論と技術を創造的に展開できる能力を養うために、「生命理工学特別研究Ⅰ」、「生命理工学特別研究Ⅱ」、「生命理工学特別講読Ⅰ」、「生命理工学特別講読Ⅱ」を配置する。

CP2

研究課題に関する情報を入力し、国内外の学会や会議への参加や研究者との交流を行いながら国際的に活躍できるコミュニケーション能力を養うために、「生命理工学特別講読Ⅰ」、「生命理工学特別講読Ⅱ」を配置する。

アドミッション・ポリシー

AP1

生命科学・薬学あるいは健康医療・人間工学の研究分野に強い関心を持っている人

AP2

国際的に活躍できる研究者・技術者・医療人リーダーになりたいという意志と目標を持っている人

AP3

大学院修士課程における専門課程の知識と能力を身につけている人

AP4

国際的に活躍できるコミュニケーション能力、外国語能力を持っている人

3年	後期
	前期
2年	後期
	前期
1年	後期
	前期